

独立行政法人 国立病院機構

# 横浜医療センター

## 初期臨床研修医

To medical students of all japan

募集  
要項



横浜市南西部地域中核病院

独立行政法人 国立病院機構

## 横浜医療センター

National Hospital Organization Yokohama Medical Center

# 横浜医療センターで研修を考えている皆さんへ

独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター

院長 平原 史樹

当センターは平成 22 年 4 月から全面的に更新築となった新病院での診療が開始されました。地域住民に選ばれる病院を目指し、建物、診療機器も更新し、横浜市西部地域中核病院として救急救命センター、周産期センター、NICU などの充実も図りました。急性期病院として非常に充実した病院になったと自負しております。

初期研修プログラムも優れたものとなってきております。510 床、32 科の急性期総合病院として、優れた研修指導医のもと充実した研修ができます。また、臨床各科の垣根も低く、研修科以外の先生にも気軽に相談できます。なによりも優秀でやる気のある研修医仲間は一生のよき友となるでしょう。

研修終了後は本人の希望により、当センターの後期研修医としての採用、大学医局への入局、他施設での更なる研修などを応援します。

当センターは新病院での診療開始以来、患者数が飛躍的に増加してきており、地域病院として、急性期病院として幅広い疾患を持つ患者を経験できます。地域に貢献する診療能力の高い医師となることを目指す、やる気のある若い諸君の参加を切に希望しています。

## 臨床研修責任者からのメッセージ

教育研修部長 宮崎 弘志

横浜市西部に位置する当院は、程良い距離で都会の喧騒から離れ、研修に専念できる環境にあります。約 500 床で外科、内科ともバランスが取れていますし、救急、災害医療の拠点病院となっています。精神科病床がある総合病院は神奈川県内でもわずかしがなく、薬物中毒などの緊急疾患からリエゾン精神医学まで、精神科に興味がある方にも満足いく研修を行う事ができるでしょう。

横浜市や東京都内での各種学会、研究会などに参加するのに不便はありません。横浜中心部、また湘南・鎌倉へも 30 分と充実した休日も過ごせます。

横浜地区での研修を考えておられる医学生の方は是非当院での研修を検討して頂きたいと思います。まずは、病院を見に来て頂き、また話を聞いてもらう事で当院の良さがおわかり頂けると思います。病院見学案内をご参照のうえメールでお申し込み下さい。熱意のある研修志望者を待っています。

## 病院概要

◇病床数：510 床（一般 470 床、精神 40 床）

◇診療科：診療科（32 科）

・内 科・腎臓内科・糖尿病内分泌内科・心療内科・精神科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・緩和ケア内科・アレルギー科・膠原病・リウマチ内科・小児科・外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・歯科口腔外科・救急科・病理診断科

◇診療実績（平成 28 年度実績）

救急車搬送件数：4782 件

手術件数：5172 件

内視鏡件数：上部消化管内視鏡 2952 件 下部消化管内視鏡 1792 件

E R C P（内視鏡的逆行性胆管膵管造影） 192 件

超音波内視鏡 143 件 気管支鏡 197 件

心臓カテーテル検査：1485 件

## 研修目標

『患者さんに信頼される医師としての基本的な資質を修得するとともに、現代医療に伴う各種の問題を理解し、且つ臨床医として最低限必要な医療行為が行えるように基本的知識、技能、態度を修得し、患者さんに信頼される臨床医としての基本的な資質と専門医取得に向けた基礎を身に付ける』

研修目標に沿って作成されたものが当院の初期研修プログラムです。研修医は必ずローテーションする科の指導医の監督、指導のもとに一般的な疾患を中心に外来および病棟の患者さんを実際に診療します。横浜医療センターは 32 診療科を有する総合病院であり、必修研修科以外の診療科の研修が可能です。また、初期研修終了後も、日本専門医機構が認定する専攻医プログラムの協力病院として、多くの診療科で研修を行う事ができる様に体制を準備しています。

## 研修プログラム

当院は、基幹型研修病院として初期研修プログラムを策定しています。プログラムは必修科目（内科、救急、地域医療、および選択必修 2 科）と選択科目となります。内科研修は 6 週間を 1 単位とした研修です。原則としては 7 科の内科系から 4 科を選択します。選択必修科目は外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科の 5 科から 6 週間を 1 単位として 2 科を研修します。救急の研修に関しては 3 ヶ月間の救急科での研修となり、さらに救急当直研修として夜間、休日の日当直時に救急外来と救急車対応（1～3 次救急）を指導医の下で診療を行います。当院の当直体制は 7 列（救急科、第 1: 脳外科・神経内科、第 2: 循環器科・心臓外科、第 3: 外科・整形外科、第 4: 内科、第 5: 産婦人科、第 6: 小児科）体制であり、これに 1 年次、2 年次の研修医が加わります。

地域医療研修は 2 年次の研修となりますが、主に戸塚区内の診療所を中心に地域に根差した医療体制を実地に経験する事を目的としています。1 週ごとに研修先が変わるため、様々な形で行われている医療活動を学ぶ事ができます。

また、地域医療研修として、奄美大島（鹿児島県立大島病院）での研修も希望することが出来ます。

選択科目は 2 年次に研修となりますが、内科系（放射線科、病理も含む）、外科系（泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科も含む）からそれぞれ 1 ヶ月を最小研修期間（最長は 11 ヶ月）として研修可能です。もちろん、1 年次に研修した必修科目を再度選択して、2 年目研修医として研修することも可能です。なお、研修先の変更は可能ですが、十分に先立って変更の申し出を行う必要があります。



奄美大島

### 研修プログラム ケース 1

月	4	5	6	7	8	9
1 年目	糖尿病内科・神経内科			産婦人科	救急科	
2 年目	神経内科	放射線科	循環器内科	腎臓内科	精神科	泌尿器科
月	10	11	12	1	2	3
1 年目	救急科	小児科	麻酔科	消化器内科・リウマチ内科		
2 年目	麻酔科	地域医療	皮膚科	リウマチ内科	呼吸器内科	糖尿病内科

### 研修プログラム ケース 2

月	4	5	6	7	8	9
1 年目	救急科			外科	糖尿病内科	
2 年目	泌尿器科	整形外科	外科	救急科	地域医療	精神科
月	10	11	12	1	2	3
1 年目	消化器内科・呼吸器内科			循環器内科	小児科	
2 年目	腎臓内科	産婦人科	神経内科	消化器内科	放射線科	救急科

### 研修プログラム ケース 3

月	4	5	6	7	8	9
1 年目	呼吸器内科・消化器内科			救急科		
2 年目	消化器内科		泌尿器科	麻酔科	地域医療	精神科
月	10	11	12	1	2	3
1 年目	循環器内科・神経内科			外科	小児科	麻酔科
2 年目	整形外科	循環器内科	外科	糖尿病内科	産婦人科	放射線科



## 先輩研修医からのメッセージ

### (研修医 S・S)

横浜医療センターは急性期総合病院として横浜市西部地域の医療を担っています。私が研修生活を経て感じるのは、当院はバランスの良い研修ができる病院ということです。既に回った科の中で印象的だった救急科では、おおざっぱに言うと ICU・救急病棟・救急車対応、と業務が3種類に分けられており、各現場で学ぶことができます。また、カンファレンスに力を入れているのが特徴で、毎日午前2～3時間ほどかけて主に研修医が受け持ち患者のプレゼンテーションを行い、上級医の先生方と話し合って治療方針を決めています。プレゼンは自分で患者の状態を把握していないと要領を得ないものになってしまうので難しいですし、大変です。しかし、研修医の裁量が大きいことはそれだけ勉強にもなり、苦労しながらも楽しく仕事をしています。各科の垣根が低く相談しやすいことや、研修医同士の仲が良いことなど、魅力は他にもいくつもあると思います。この雰囲気を感じ取るために、ぜひ一度見学にいらしてください。

### (研修医 O・K)

私が横浜医療センターを研修先として志望したのは、産婦人科で5日間実習をさせていただいたのがきっかけでした。学生である私でも手術に関わらせていただき、お産や外来での診療に関しても丁寧に指導していただきました。一部の先生が学生の指導を担当するというよりは、科の先生が代わる代わる指導して下さり、指導に関してとても熱心であるということがそのことからとても伝わってきました。そのため、研修医という立場では、より多くの経験を積み、学ぶことができると思い、研修先として考えるようになりました。実際に研修してみると、産婦人科に限らず、どの科においても研修医がとても手厚い指導を受けられることがわかりました。救急科では毎日のカンファレンスでプレゼンテーションを行いますが、アセスメントが不十分であると厳しく追及されます。救急科の3か月を通して、自分で病態を考え、答えにたどりつこうとする姿勢や文献を検索する能力が身に付いたと思います。私は横浜医療センターで1年以上研修をさせていただいていますが、この病院にマッチして本当に良かったと思います。

### (後期研修医 A・M)

私は横浜医療センターで2年間研修をしてそのまま産婦人科で働かせていただいています。後期研修医の立場から見た、横浜医療センターの初期研修についてのお話させていただきます。後期研修医になると、基本的には独力で様々なことを解決しなければなりません。横浜医療センターでの初期研修は3年目働くための礎を築くには十分な環境が用意されています。なぜなら病棟で何かトラブルがあった時は研修医に連絡が入ります。そこで、全身状態を評価し、どのような検査を行うべきかの模索は研修医の仕事です。最初は何もわからず「発熱していますけど、どうすればいいんですか。」と上級医に言って叱られていても、何度も何度も繰り返すうちに「発熱していて腹痛もあるみたいなので、エコーでお腹を見てみたら胆石がありました。追加で採血をしてみたら肝胆道系酵素が上がっています。胆嚢炎や胆管炎を疑って消化器に相談したほうがいいように思います。」くらいのことは言えるようになっていきます。僕は劣等生でしたのもっといろいろなことが言える人もいると思います。いくら忙しい研修をしても3年目につながる研修とならなければ効率が悪いだけで徒労に終わってしまうことも多いものです。横浜医療センターの初期研修は、土日は原則休みがしっかりもらえて休日はいろいろ遊びに行ったりして楽しかった記憶が多いですが、その分仕事の日では効率よく患者さんを通して勉強でき、3年目の準備ができたように思います。

## 待遇

- 身分：期間職員
- 給与：約 40 万円（月額）\*モデルケース、賞与：なし
- 休暇：年休 10 日間（年間）
- 時間外手当・当直手当：あり
- 健康保険・社会保険：有
- 住居：教育研修棟（寮）有（バス・トイレ・ミニキッチン付き。家賃：水道光熱費込み 2 万円前後）
- アルバイト：不可
- 勤務医賠償責任保険：自己負担で加入
- 当直・当番業務：平均月 5～6 回程度（例：準夜帯（3～4 回）・準夜深夜帯（1 回）・休日日直帯（1 回）  
※救急科ローテーション期間中は、通常とは異なる当直・当番業務の編成になります。
- その他：医局に専用机・椅子・PC 貸与、  
敷地内駐車場利用可（駐車場代 月 3,900 円+パスカード代 月 1,000 円）

## 研修プログラム試験への応募

- ◇応募資格：医師免許取得見込者（以前の取得者でも検討の上応募受付とします）
- ◇必要書類：履歴書（メールアドレス・マッチング ID を記入してください）、卒業（見込）証明書、成績証明書、健康診断書（大学で作成されたもので構いません）、400 字以内の自己 PR（書式の指定はありません）
- ◇書類送付先：〒245-8575 神奈川県横浜市戸塚区原宿 3-60-2  
横浜医療センター事務部管理課 庶務係長
- ◆研修プログラム試験への応募について  
庶務係長 219sy01@hosp.go.jp（出来るだけメールをご利用下さい）

## 病院見学

当院では、医学生（医学部 5・6 年生・卒業生）を対象にした病院見学を受け入れています。実際に病院を見に来て頂き、また話を聞いてもらう事で当院の良さがわかり頂けると思います。

当院ホームページの病院見学案内をご参照のうえ、ご希望の日時（第 3 希望日まで）および診療科を、希望見学日の 10 日前位までに、下記アドレスまでメールでお願いします。熱意のある研修志望者を待っています！

- ◆医局秘書 kengaku0330@yokohamamc.jp





電車・バス

ACCESS

JR 戸塚駅

戸塚駅西口の戸塚バスセンター  
 戸 50 「ドリームハイツ」  
 戸 52 「俣野公園・横浜薬科大学行」  
 「横浜医療センター前」で下車  
 戸 55 「横浜医療センター経由 俣野公園・横浜薬科大学前行」  
 「横浜医療センター」で下車  
 戸 56 「横浜医療センター」 終点

JR 大船駅

船 24 「俣野公園・横浜薬科大学行」  
 船 22 「俣野公園・横浜薬科大学前経由 立場ターミナル行」  
 「横浜医療センター」で下車

JR 藤沢駅

藤 54 「俣野公園・横浜薬科大学行」  
 「横浜医療センター」で下車  
 戸 81 「戸塚バスセンター行」  
 「原宿」で下車



横浜市南西部地域中核病院  
 独立行政法人 国立病院機構

横浜医療センター

National Hospital Organization Yokohama Medical Center

〒245-8575 神奈川県横浜市戸塚区原宿 3-60-2

TEL 045-851-2621(代表) FAX 045-851-3902



当院は日本医療機能評価機構  
 (Ver.6.0) の認定病院です。

Web Site : <http://www.yokohama-mc.jp>